

菓子製造業従事証明書に関する注意事項

- 原則として施設の営業者が証明してください。ただし、従事者（受験者）と営業者が同一人、配偶者又は二親等内の血族（本人の兄弟姉妹、孫及び祖父母）の場合若しくは廃業等によって元の営業者がない場合は、菓子工業組合等所属団体の長又は同業者が証明してください。
- 一つの勤務先での従事期間が2年未満の場合は、合計2年以上になるように別の勤務先の証明書も必要となります。

【記入例】

(様式第2号) **菓子製造業従事証明書**

1 従事者の住所及び氏名
 住 所 ○○市○○町○○番地
 氏 名 長野 花子
 生年月日 昭和60年6月10日

2 従事期間
 平成24年7月17日から
 平成27年7月16日まで

3 従事した菓子製造所の所在地及び名称
 所在地 ○○県○○市○○町○○番地
 名 称 ○○○菓子店

4 従事業務の概要
 あん練り、生地の混合、こねつけ、成形、蒸しなど和菓子の製造

上記のとおり菓子製造業務に従事したことを証明します。

○年○月○日

菓子製造業者
 住所 ○○県○○市○○町○○番地
 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)
 氏名 株式会社○○ 代表取締役 松本 次郎
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

訂正は、見え消しとし、証明印と同じ印を押してください。また捨印をもらってください。

業務の内容を具体的に記入してください。

証明年月日が従事した期間の最終日、またはそれ以降であることを確認してください。

【証明者の印について】

	証明者		証明者の印	添付書類	印例示
菓子製造業	法人	法人の代表者等	法人登記済印又は役職印	印鑑登録証明書※	
	個人	個人	印鑑登録してある個人印		

※印鑑登録証明書は発行から3か月以内のものであること。